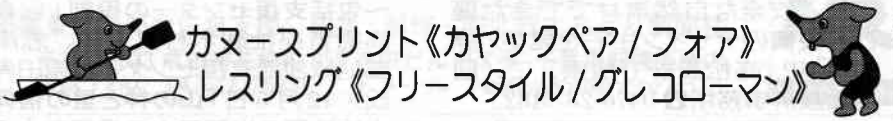


第65回国民体育大会・ゆめ半島千葉国体 市内2競技で中高生健闘!

佐倉高 小枝・吉井・青木・木村 / 佐倉南高 戸塚 / 南部中 小出



た。佐倉市では、カヌースプリントとレスリングの2競技が行われ、地元の中高生選手達が声援を受けながら大舞台のプレッシャーに打ち勝って大健闘を見せた。鹿島川特設会場で行なわれた「カヌースプリント」では「少年女子カヤックペア」に唯一の中学生ペア、小出涼子(南部中3)・志村遥(小見川中3)組が出場。高校生を相手に体格や練習時間のハンデを乗り越えて500mで見事8位入賞。200mは9位に終わったものの自己ベストを更新。小学3年生の時に公民館のカヌー教室を機に始めた小出さんは「高校でも続けたい」と意欲を見せ、今後も成長が期待されている。



グレコローマン96kg級で準優勝した戸塚誠選手

第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」が10月5日まで県内各地で開かれ、全国からの選手団を迎えてスポーツの祭典を盛り上げた。佐倉高校カヌー部の4選手、小枝史・吉井彩季・青木由美・木村妃賀里組は「少年女子カヤックフォア」に出場。今年のインターハイで決勝に残れなかった悔

しから「準決勝1位通過の執念で500m・200mとも決勝進出。500mで7位に食い込む大健闘を見せた。また、佐倉市民体育館で行なわれたレスリングでは「少年グレコローマン96kg級」で小学2年生から佐倉レスリングクラブに所属して様々な大会で活躍してきた戸塚誠選手(佐倉南高)が準優勝に輝き、開催地に栄誉をもたらした。また「少年フリースタイル84kg級」では白石涼選手(八千代松蔭高校)が優勝を果たした。



佐倉高選手達の力漕!! WK4・500m決勝から

また、佐倉市民体育館で行なわれたレスリングでは「少年グレコローマン96kg級」で小学2年生から佐倉レスリングクラブに所属して様々な大会で活躍してきた戸塚誠選手(佐倉南高)が準優勝に輝き、開催地に栄誉をもたらした。また「少年フリースタイル84kg級」では白石涼選手(八千代松蔭高校)が優勝を果たした。

ゆいまーる
のこころで
あすオリオンハウスで
指定障害福祉サービス事業所オリオンハウスの第11回オリオンまつり『ゆいまーる』

北総サークル探訪⑩

アマチュア影絵劇団「影絵塾9」

佐倉市内の幼稚園や病院での公演で人気を博しているアマチュア影絵劇団「影絵塾9」(吉岡英武塾長)が、平均年齢70以上というが、楽しんで「光と影の舞台」を操る姿はとて若々しい。

歓声誘う光と影の芸術集団

活動はNHKテレビの番組でも紹介され、広く知られるようになった。脚本は「雨を降らせた竜」などの地元の民話や「証誠寺の狸囃子」「びきのこぶた」など馴染み深いお話をアレンジ。背景の絵とセリフや音楽、効果音を編集したDVDを撮影し、自分の影が映らないよう低い姿勢で人形を操り、15分程のファンタジーを展開する。公演では黒子に扮した会



大変ながらも楽しい舞台裏

員が拍子木で開幕を告げ、手を使った影絵も織り交せるほか子ども達にも人形を動かす体験をしてもらうことも。子ども達の歓声が励みだ。10月17日は「佐倉・異文化交流の集い」(詳細は2面)で「雨を降らせた竜」を上演(午後1時)。またメンバーも募集中



光と影を操りすてきな公演を行う塾メンバー

石垣島出身の華菜枝さん
【イベント内容】模擬店 / 作品販売 / パザール / 地域の店 / 華菜枝ライブ(午前と午後) / 貝志川倶楽部(伝統エイサー) / 西志津中吹奏楽部 / 西志津お囃子友

のリードで会場がみんなど懐かしのメロディを歌うほか腕自慢・のど自慢の参加者が出演。第2部ではパリ仕込のプロ・アコーディオン奏者、田ノ岡三郎さんの演奏を楽しむ。同じく歌の演奏を楽しむ。同じく歌の演奏を楽しむ。同じく歌の演奏を楽しむ。

第4回絵画個展
11月3日〜勝田台で八千代市の今泉忠雄さんの「第4回絵画個展」が11月3日〜8日、勝田台ステーションギャラリー(勝田台駅地下構内)で開かれる。開場は午前10時〜午後6時※初日午後1時〜最終日午後4時まで。元大手商社マンの今泉さんは米国籍を経てインドに着任。厳しい気候と極端な生活環境の中で、生き生きと伝

膝の痛
福井県女子さん(70)ど前から膝の昇り降りの寝返りもだつたとい酸やコンドたんですがうんでしょまり実感でそんな時II型コラー